

2024 年度

明海大学大学院

応用言語学研究科

博士前期課程 A 日程

専門科目試験問題

注意事項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 応用言語学に関する小論文は全員が解答してください。
- 3 日本語に関する専門知識・英語に関する専門知識・中国語に関する専門知識は、1 題を選択して解答してください。

日程	研究科	区分	試験科目
A日程	応用言語学研究科	一般人 外国人留学生	英語に関する専門知識

下記の問題から2問を選択し、日本語で解答しなさい。

- (1) 音象徴 (sound symbolism) について、具体例を挙げて説明しなさい。
- (2) 自由形態素 (free morphemes) と拘束形態素 (bound morphemes) の違いを、具体例を挙げて説明しなさい。
- (3) unexpectedly という英単語は、屈折と派生の観点からは特異な特徴を示している。その特徴を説明しなさい。
- (4) free drink and snack は曖昧であり、異なる解釈を2つ持つ。その解釈を、構成性 (constituency) の概念を踏まえて説明しなさい。
- (5) 英語において性差はどのような点にみられるか。具体例を挙げて説明しなさい。
- (6) 英語の rhotic と non-rhotic の違いとは、どのようなものであるか。現象そのものの説明に加えて、その違いがどのような変種の間で観察されるかについても説明しなさい。
- (7) 下の2つの英文における前置詞 for と in の使い分けを、語彙的アスペクト (lexical aspect, Aktionsart) の観点から説明しなさい。
He ran for 40 minutes.
He ran 10 kilometers in 40 minutes.
- (8) アメリカ合衆国におけるイングリッシュ・オンリー、および、イングリッシュ・プラスという主張についてそれぞれ説明しなさい。